

# 受講生募集 7月開講



NIIGATA  
PREFECTURE

〔介護職員初任者研修課程（通学形式）〕

## 介護員養成科 上越2期

定員	募集期間	選考日	訓練期間
20名	H30.5.22(火)～H30.6.21(木)	H30.6.28(木)	H30.7.13(金)～H30.10.12(金)

### ◆ 訓練目標 ◆

介護の基本を習得し、介護福祉関連への就職を目指します。

### ◆ 目標資格取得 ◆

介護職員初任者研修課程修了  
普通救命講習修了



### ◆ 受講料 ◆

**無料** 〔ただし、教材費 5,722 円、職業訓練生総合保険料 3,000 円  
及び合格後に提出していただく身体検査書に係る費用は自己負担〕

### ◆ 優先枠 ◆

母子家庭の母、父子家庭の父及び未就職卒業者の方については、優先枠を設けています。  
該当する方はハローワークにご相談ください。ただし、優先枠は合格を保証するものではありません。

### ◆ 給付 ◆

雇用保険受給者は、失業給付を受けながら受講できる場合があります。  
雇用保険失業給付を受けられず、年収や世帯収入等が一定の要件に該当する方は、  
「職業訓練受講給付金」の支給対象となる場合があります。  
詳しくはハローワークにお問い合わせください。



### ◆ その他 ◆

応募者が少ない場合、やむを得ず訓練を中止する場合があります。  
入校の際は、本人確認のため公的証明書（運転免許証、健康保険証等）の原本の提示をお願いします。



ハロートレーニング  
— 急がば学べ —

#### 《 職業訓練の3本柱 》

公共職業訓練では、次の3つの指導を総合的に行い、求職者の就職を支援します。

- ① 教科指導（職業に必要な専門的な知識・技術の習得）
- ② 生活指導（職業人に相応しい生活態度の涵養）
- ③ 職業指導（就職・キャリア形成に係る助言）

訓練を受ける場所：上越総合福祉センター

訓練実施機関：社会福祉法人 上越市社会福祉協議会 介護サービス課

（住所：上越市木田新田 1-1-3 電話：025-526-1616）

## ◆ 応募方法 ◆

応募対象者	職業に必要な技能及びこれに関する知識を習得することにより、早期就業を望んでいる求職者。 (ハローワーク所長の受講指示、受講推薦又は支援指示が必要)
応募書類	①入校申込書(テクノスクール及びハローワークにあります) 顔写真(撮影6か月以内 サイズ35mm×45mm)を貼付してください。 ②返信用封筒(結果通知用 長3型120mm×235mm) 郵便番号、住所及び氏名を記入し、82円切手を貼付してください。
受付場所	居住地を管轄するハローワーク

## ◆ 入校選考 ◆ 【事前に案内は致しませんので、選考日時に選考会場にお越しください。】

選考日時	平成30年6月28日(木) 午前9時30分から(受付開始:午前9時15分)
選考会場	上越総合福祉センター
選考方法	学力(筆記)試験 20分(国語、数学を含む一般教養。筆記用具を持参すること。) 面接試験 10分程度(受験者多数の場合、午後までかかる場合があります。)
結果通知	平成30年7月6日(金)までに県立上越テクノスクールから本人宛に <b>発送</b> します。 電話での可否の照会には応じられません。 結果は選考試験の結果及びハローワークの受講指示等の目的を踏まえ、総合的に判定し決定します。

## ◆ カリキュラム(予定) ◆

科目(項目)名	時間	内 容
就職支援	12	応募書類の書き方 ジョブ・カード説明 キャリアカウンセリング 模擬面接 面談等
オリエンテーション	3	職業訓練の留意事項説明
コミュニケーション	3	コミュニケーションスキルの基本の理解
実習オリエンテーション	9	実習事前準備 事業所理解 実習中の留意点 目標設定 実習日誌の書き方等
実習報告会	3	実習の振り返りとまとめ 発表
接遇	6	「接遇」の理解 敬語の使い方と練習
職業訓練の振り返り、修了後について	4	職業訓練の振り返りとまとめ 修了後の就職活動と報告について
小計①	40	
職務の理解	6	多様なサービスの理解 介護職の仕事内容や働く現場の理解
介護における尊厳の保持・自立支援	9	人権と尊厳を支える介護 自立に向けた介護
介護の基本	6	介護職の役割 専門性と他職種との連携 介護職の職業倫理
介護における安全の確保とリスクマネジメント 介護職の安全	6	
介護・福祉サービスの理解と医療との連携	9	介護保険制度 医療との連携とリハビリテーション 障害者自立支援制度及びその他制度
介護におけるコミュニケーション技術	6	介護におけるコミュニケーション 介護におけるチームのコミュニケーション
老化の理解	6	老化に伴うことからの変化と日常 高齢者の健康
認知症の理解	6	認知症を取り巻く状況 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 認知症に伴うことからの変化と日常生活 家族への支援
障害の理解	3	障害の基礎的理解 障害の医学的側面 生活障害 心理・行動の特徴 かかわり支援等の基礎的知識 家族の心理 かかわり支援の理解
ことからのだのしくみと生活支援技術Ⅰ(基本知識の学習)	10	介護の基本的な考え方 介護に関するところのしくみの基礎的理解 介護に関するところのだのしくみの基礎的理解
振り返り	4	振り返り 就業への備えと研修修了後における継続的な研修
修了評価	1	筆記試験(介護職員初任者研修事業実施要綱に基づく全科目筆記試験)
修了評価準備・評価集計・復習	6	筆記試験準備 評価集計 誤答の確認 復習
認知症ケア	3	認知症のケアのポイント パーソンセンタードケアの理解
生活援助の方法	3	生活と家事の理解
感染症対策	2	福祉介護サービス事業所における感染症対策
学習の補足	18	サービス提供の基本視点 主体的な生活 介護環境 安全衛生 リスクマネジメント 利用者家族との関係 制度の理解 自己実現 自立支援 住環境 振り返り
小計②	98	
ことからのだのしくみと生活支援技術Ⅱ(生活支援技術の学習)	53	生活と家事・快適な居住環境整備と介護・ことからのだのしくみと自立に向けた介護(整容 移動 移乗 食事 入浴・清潔保持 排泄 睡眠) 死にゆく人に関連したことからのだのしくみと終末期介護
ことからのだのしくみと生活支援技術Ⅲ(生活支援技術演習)	12	介護過程の基礎的理解・総合生活支援技術演習
補習(実技演習他)	39	整容 移動 移乗 食事 入浴・清潔保持 排泄 睡眠に関する実技演習補習
送迎に関する介護	3	送迎車両での介護 移動介護の応用(階段・移乗)
レクリエーション体験学習	3	高齢者・障害者(児)を対象とするレクリエーションの体験学習
調理実習	12	高齢者・障害者(児)を対象とする食事調理
普通救命講習	6	普通救命講習(応急手当の基礎知識、救命処置)
企業実習	64	介護福祉施設等における現場実習
小計③	192	
訓練時間計 ①+②+③	330	
その他		上記の他に入校式、修了式及び就職活動日があります。 訓練は土曜日、日曜日、祝日を除く毎日。 訓練時間は9:00~16:20です。 (ただし、施設実習については、1日8時間、各施設の業務時間内になります。)

## ◆ 訓練場所 ◆

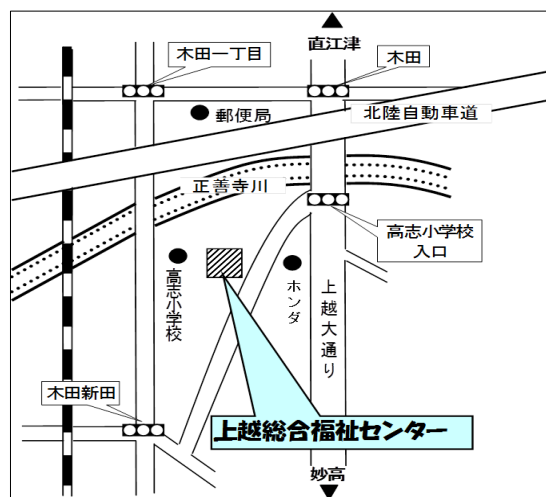
### 【講義・演習】

上越総合福祉センター  
上越市木田新田 1-1-3  
電話: 025-526-1616

### 【調理実習】

上越市市民プラザ  
上越市土橋 1914-3

## 上越総合福祉センター 地図



- ◆ カリキュラム及び施設見学については、直接訓練先にお問い合わせください。
  - ◆ 初任者研修に係る詳細は訓練実施機関ホームページに掲載しています。
- HPアドレス  
<http://www.jouetushisyakyo.jp/>

新潟県立上越テクノスクール 能力開発支援課

問い合わせ先

〒943-0171 上越市大字藤野新田 333-2

電話: 025-545-2190



又は

最寄りの  
ハローワーク